

### 青峰探究「中間報告会」評価基準表

項目	評価基準		
	十分満足できる（A）	おおむね満足できる（B）	努力を要する（C）
①ポスターの見やすさ 【知・技】	図や表、グラフなどを効果的に用いながら、聞き手が見やすいポスターを作成している。	指定されたフォントや形式を守ってポスターを作成することができる。	指定された形式通りにポスターを作成できていない。
②テーマ設定 【思・判・表】	昨今の社会情勢などを鑑み、社会的意義をとらえたテーマ設定をすることができる。	自分たちなりの理由をつけて、テーマ設定をすることができる。	テーマ設定の理由が曖昧である。
③今後の展望 【主】	自分たちの研究テーマにおける目標達成のため、具体的にいつ何をすべきかを明確に把握することができる。	自分たちの研究テーマを理解し、そのために何が必要かを理解することができる。	これからの探究活動への見通しを立てることができていない。
④文章表現 【知・技能】	各項目に繋がりがあり、文章が論理的に記述されている。	各項目に書くべき内容を整理して文章に表現することができる。	文章内容が支離滅裂で何が述べられているのかが伝わらない。
⑤協調性 【主】	班内で役割分担を決め、それぞれが自分のやるべきことを理解している。	班内の全員が探究活動に参加している。	役割分担がなされておらず、個人での活動になっている。

【知】… 知識・技能    /    【思・判・表】… 思考・判断・表現    /    【主】… 主体的に学習に取り組む態度